

職員室のカレンダーに書き込まれた行事予定や各種情報。

夏休み中の8月17日に、学校より一斉メールで修学旅行の延期をお知らせしました。

デルタ株のまん延に伴い、全国に新型コロナウイルス感染が急拡大しています。本市に「まん延防止等重点措置」が出されたのは8日。感染が収まらず来月12日までの延長が取り沙汰され、新たな県にも緊急事態宣言の発出要請が報道され始めていた時期です。

修学旅行の延期を決定する上では、宿舎の確保が欠かせません。延期後の活動の幅を狭めなためにも、早めの決断が必要でした。

1学期の多くの時間を使い、生徒たちは班別研修の活動を考え、旅行の約束事について話し合ってきました。担当教師は、夏休み中、しおりの最終確認と原稿づくりに毎日に取り組んでいました。そして夏休み明けから旅行直前までのスケジュールを積み上げてきました。

一番大切なのは、新型コロナウイルス感染防止と生徒の安全です。昨年度の修学旅行アンケートで寄せられた保護者の言葉を今一度噛みしめます。

「楽しい修学旅行とは、生徒全員が感染しない、させないということが大前提です。」

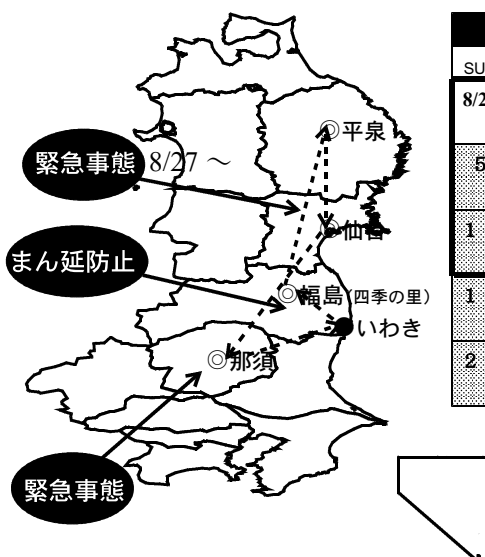
修学旅行延期 10月に

修学旅行に向けて(2)

第5波のピークが過ぎ、感染者数が減ることを願いながら、学年では延期に伴うこれからの取り組みを考え始めています。本通信を通して随時お知らせしますので、よろしくお願いいたします。

旅行予定地のコロナ感染状況

9月と10月の行事と旅行の移動時期



9 月						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
8/29	8/30	8/31	1	2	3	4
緊急事態/まん延防止期間						
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
修学旅行						
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		
	中間テ	学力テ		中間テ		

10 月						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
					生徒総会	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
修学旅行						
17	18	19	20	21	22	23
			合開ハ			
24	25	26	27	28	29	30
31	学力テ					菊竹祭

延期に伴う今後の取り組み案

プラン	想定される状況	実施に向けた活動	利点○ 課題▲
A	9月案をずらしそのまま実施	①学級別や班別の活動計画を再確認 ②しおりの一部変更と読み合わせ ③直前の最終確認	○宿泊ホテル等がそのまま利用できる。 ○キャンセル料は不要 ○活動計画の継続
B	9月案の宿泊先を利用し活動地域や内容を変更	①学級別や班別の活動計画を再検討(班別研修実現の有無と代案作成) ②しおりの再編集 ③しおり作成と読み合わせ ④直前の最終確認	○宿泊ホテル等がそのまま利用できる。 ○キャンセル料は不要 ▲学級別や班別の活動の見直しと制限
C	当初の宿泊先を白紙に戻し新たに計画	①実現可能な旅行案の再検討 ②旅行実施の有無の最終判断	▲定められた日時まで決めないと宿舎等のキャンセル料が発生 ▲新たな宿泊先の確保 ▲新たな旅行案の早急な検討と実現化

【学年目標】 ■自ら判断し行動し下級生の模範となる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338